

## 在宅取組型（保育園）

学校名等	池田町立西保育園
実施日時	令和5年12月5日(火)～令和6年2月
会場	各家庭
参加人数	全園児と全保護者 39組
学習課題(分野)	親子で花を育ててみよう（命の大切さ・家族の大切さ）
運営者の願い	今年度は、在宅取組を中心として活動をしていく中で、水耕栽培ならば根や芽、花等の生長していく様子を親子で日々観察し、興味をもってもらうことができ、親子共有のきっかけにつながるのでは思い、企画した。 また、保護者が子育てや仕事、家事等々で日々の生活に追われていると大変だと考え、保護者の負担にならないよう、手入れの頻度が少ない水耕栽培を選びました。

### 学習の内容

#### <取組の流れ>

- ① 役員間でどんな花をどのように育てるか相談する。今までの経験やネット等で、どの家庭でもどの年齢でも育てやすい物は何かを調べてみる  
→ ヒヤシンスの水耕栽培に決める。
- ② 時期も早かったので、ネットショッピングでヒヤシンスの球根の数が確保できる店を調べ見つける。栽培する容器は、どの家庭でもあるペットボトルを使用してもらうことに決める。
- ③ 球根が届き、寒さに当てるため役員宅の冷蔵庫で約1か月保管する。
- ④ 球根を配付する前に、実施内容等々を各家庭におたよりで知らせ、保護者に事前に周知する。
- ⑤ 図と写真で栽培方法を分かりやすく表記したおたよりと袋詰めした球根を、役員が配付する。（保育園の発表会の日を利用）
- ⑥ 在宅（各家庭）で取り組む。約1か月後にアンケート用紙を配付し、感想等を記入してもらう。
- ⑦ 保育園玄関に回収ボックスを設置し、「アンケート用紙」を入れてもらう。
- ⑧ 役員がアンケート用紙を集計する。

#### <保護者の感想>

- ・ 親子で花の生長を楽しみにしています。子どもが根や芽が伸びていることに気づき、目を輝かせて教えてくれました。子どもの嬉しそうにお世話をする姿を見て、私自身子どもの成長を感じました。
- ・ 子どもが（水耕栽培している）花瓶にグリッターグルーでお絵描きをして、色々楽しんでます。
- ・ まだ花は咲いていませんが、毎週世話をする度に根が伸びたり芽が大きくなっていたりと生長していることに気づき、大喜びしています。親子で花を育てる良い機会になりました。



役員自身、なかなか子どもとの共有時間が取れていなかったが、この取り組みで子どもと毎日観察し合える良い機会となった。家庭教育学級で初めて花の栽培に取り組んだが、アンケートでも「良い機会となった」という声が多くあり、企画してよかったと感じた。



アンケートにもあったが、花を育ててみて「かわいい」と感じたり、大きくなっていく様子に感動したり、うまくいなくてがっかりしたりと、花を育てることを通していろいろな感情を共有出来た事がよかった。今後、日常の潤いに花を育てるきっかけになったらと思う。